

(別紙様式1)

令和7年度 学校評価計画書

学校名	三田市立あかしあ台小学校
-----	--------------

1 学校教育目標

こころ豊かに たくましく生きる 子どもの育成

2 今年度の学校重点目標

- (1) 「確かな学力」の育成
- (2) 「豊かな心」の育成
- (3) 「健やかな体」の育成
- (4) 多様な教育的ニーズに応じた教育の推進
- (5) 開かれた学校づくりの推進

3 自己評価項目

分野・領域	評価項目 (取組内容)
学校運営	学校教育目標の実現をめざして、組織的かつ適切に教育活動を進めている。
教育課程	教育課程の編成 (週時程・日課表・行事等) は適切である。
	各教科・領域における授業時数は適切に確保できている。
学習指導 ・ 学力向上	基本的な学習習慣、学習規律を身に付けさせる。
	各教科の基礎的・基本的な内容を確実におさえ、評価の基準を定め、指導方法を工夫して理解の徹底を図ることができている。
	確かな学力を身に付けさせるように、自ら学習する意欲を高める、工夫ある授業づくりに努めている。
	個別最適な学びに向け、学習指導において、ICT機器を効果的に活用した取り組みを行っている。
生徒指導	読書好きの児童を育てることができている。
	夢を持ち、挑戦する意欲を育てることができている。
	学校いじめ防止基本方針に基づき、校長・教頭の指導のもと、全職員が連携し、問題行動や不登校、いじめ等の問題に組織的に取り組んでいる。
研究・研修	あいさつや清掃、その場に適した言葉遣いなどの基本的な生活習慣・マナーを確立するように指導できている。
	健やかな体づくりをめざした取り組みを行えている。
研究・研修	研究主題に沿って、日々の実践を積み重ねている。
	自らの資質向上のために、研修に取り組み、日々の実践の分析・評価及び指導方法の工夫・改善に努める。

(別紙様式1)

人権教育	一人ひとりが大切にされる集団の中で、つながりを深め、自尊感情を育み、確かな学力と差別を許さない人権意識を育てている。
特別支援教育	特別な配慮や支援を要する児童の児童理解に努め、指導に活かしている。 学校や関係機関、家庭との連絡調整を図り、支援体制を充実させている。
保護者、地域住民との連携	PTA・地域ボランティアとの連携により、教育環境整備を行い、地域の核となる学校づくりを進めている。
保健・健康安全	校内では施設点検を定期的に行い、校外では保護者・地域と連携して、児童の安全を守る取り組みができています。
保幼小中連携	「子どもの学び・支援の連続」をキーワードにした小中一貫・学校園所連携体制の充実を図る。